

一般質問

◆通学路について

質問 徒歩通学を必要とする考え方を伺う。

答弁 徒歩通学のおおむねの範囲は小学校で4km、中学校では、6km以内である。

質問 駒形地区の中学生はおおむね6km以内の生徒が通学支援を受けているが、4km以内の小学生は支援対象外であることの見解を伺う。

答弁 稲川中学校の状況については旧稲川町で、当時中学校の統合の際に合意した形が反映されている。駒形・稲庭地区については、通学支援を路線バスで行うという統合時の合意形成が市町村合併時になされているので、そのまま継承している。

◆緑風荘について

質問 緑風荘の改修工事における、子供や若者にも利用していただける魅力ある内容とするための方策について伺う。

答弁 主な取組は、子供連れの方々に配慮し、キッズコーナーの設置やトイレに乳幼児用の椅

子やおむつ交換台を設置するほか、学習や余暇活動、テレワークにも対応できるように、Wi-Fi環境を整備する。また、サウナの設置なども計画している。

質問 改修予算が概算で4億3千万円以上であるが、この改修によって耐用年数が何年延長されるのか、建て替え案への見解と合わせて伺う。

答弁 耐用年数は20年程を目的に利用していくと考えている。公共施設再編計画に基づいて検討してきたところ、これまでの施設を有効活用し、大規模改修により利便性の向上を図りたいため、建て替えは考えていない。



◆带状疱疹ワクチン接種について

質問 本市において带状疱疹ワクチン接種費用の助成を行うべきと考えるが見解を伺う。

答弁 ワクチンに期待される効果や効果の持続期間、導入に最適な年齢などの情報収集を行い、医師会と協議しながら、令和6年度から助成が行えるよう検討する。

質問 助成額はどのように考えているのか伺う。

答弁 他市町村より低いということがないようにと担当者へ話をしていく。

◆市政運営について

質問 任期の2年が経過したが、前半をどのように総括されているのか。また、後半のスタートにあたり市長が担う役割、その対応をどのように捉えているのか伺う。

答弁 公約として示した事項については、できることから着実に進めてきた。後半に向けては、市民との直接的な対話を増やしていく中で様々な意見を伺

い市政に反映していくことに尽力したい。併せて民間企業や関係機関との連携に向けトップセールスを行っていく。

◆市役所窓口サービスの向上と取組について

質問 市民サービス向上のため来庁者が申請書を記入しなくてもよい「書かない窓口」システムの導入を検討すべきと考えるが見解を伺う。

答弁 国ではワンストップ窓口のシステムを構築中であり、市としても窓口における市民サービス向上のため、国が構築するシステムの導入に向け、今後の課題の洗い出しなどに取り組みたい。

